

令和5年11月8日

課名	危機管理課
担当	山根・池田
内線	2212・2219
直通	226-7293

お知らせ

令和5年度岡山県・新見市総合防災訓練を実施します

総合的な災害対応力の向上と県民の防災意識の高揚を図るため、総合防災訓練を次のとおり実施しますので、お知らせします。

1 実施日時・場所

(1) 日 時

11月19日(日) 10時00分～12時15分

(2) 場 所

新見市立新見南中学校(新見市石蟹135)、新見市防災公園多目的広場(新見市石蟹157)、岡山空港(岡山市北区日応寺1277)

2 想 定

令和5年11月19日(日)10時00分、鳥取県西部を震源域とするマグニチュード7クラスの地震が発生し、県内では最大震度6強を観測、県北部では被害の発生が相次いだ。

3 参加機関等

50機関 約550人

県、新見市、岡山県警察、新見市消防本部、岡山市消防航空隊、陸・空自衛隊、日本赤十字社岡山県支部、川崎医科大学附属病院、岡山県社会福祉協議会 他(航空機6機、ドローン9機)

4 実施内容

(1) 主な実動訓練

訓練項目	実施場所	実施内容
避難所開設・運営	中学校体育館	自主防災組織のリーダーを中心に、避難所の開設・運営を行う。
ドローンによる被害状況の確認等	中学校	被害状況の確認に加え、スピーカー付きドローンにより避難情報等の注意喚起を行う。
孤立地域の情報収集	防災公園多目的広場	自衛隊ヘリコプターにより孤立地域へ隊員とオートバイを派遣し、情報収集活動を行う。
防災関係機関相互の連携による救助・救出活動	中学校校舎・グラウンド	消防、警察、自衛隊、DMATが連携して要救助者の救助・救出活動を行う。
ヘリコプターによるホイスト救助、傷病者搬送	防災公園多目的広場	要救助者のホイスト救助、ドクターヘリによる傷病者搬送を行う。
自衛隊航空機による情報収集伝達	岡山空港 新見市上空	被害状況を上空から撮影した後、岡山空港へ着陸し、収集した情報を伝達する。

(裏面へ)

(2) 防災展示（24機関）

災害対策用車両、自衛隊車両、災害救助活動写真パネル、防災関連グッズ 等

(3) 体験訓練（8機関）

模型による倒壊実験、土のうづくり体験、アマチュア無線体験、ドローンシミュレーション体験 等

5 取材対応

(1) 場所 新見市立新見南中学校

(2) 時間 19日（日）10時00分～12時00分

6 中止の連絡

気象状況等により訓練を中止する場合は、当日、県（危機管理課）のホームページでお知らせするとともに、お問い合わせ窓口（086-226-7385、7293）を設置します。